

Friendly Awara

紹興市と友好都市締結25周年

～第5次あわら市友好訪中団員29名を派遣～



藤野巖九郎胸像前での第5次友好訪中団員(紹興魯迅記念館)

あわら市と紹興市は、郷土の医師藤野巖九郎先生と中国の文豪魯迅先生の二人の師弟愛を機縁として、昭和58年に友好都市の締結を交わし、昨年25周年を迎えました。

あわら市では、これを記念して藤野巖九郎の胸像を紹興市に寄贈し、9月23日に紹興魯迅記念館でその除幕式が行われました。

この胸像を友好交流のシンボルとして、両市の友好交流が一層深まっていくことと期待されています。

橋本達也市長が新会長に就任 ～ 齊藤会長お疲れ様でした！～

昨年5月に開催された総会で、齊藤五郎右工門会長の後任に、橋本達也あわら市長が就任しました。齊藤会長は、協会設立以来27年間に亘って日中友好交流に尽力されました。

今後ますますのご健勝をご祈念いたします。本当にお疲れ様でした。

新会長あいさつ（総会より）

当協会が誕生して27年、そして紹興市との友好交流がスタートして25年という年月が経過しました。この間、協会の発展と日中友好交流にご尽力いただきました関係者各位に厚くお礼を申し上げます。

今後、藤野巖九郎と魯迅の二人の師弟愛を未来永劫に伝えながら、人と人との交流を主眼に、協会の発展と日中友好交流推進のために精励いたす所存でございます。なにとぞ、齊藤前会長同様のご指導ご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。



退任のあいさつをする齊藤会長



橋本新会長のあいさつ

紹興市友好訪問団来市 — あわら市誕生5周年記念式典に参加 —

徐明光紹興市副市长訪問団一行6名があわら市を訪問しました。

これは、今年3月1日（日）に開催された「あわら市誕生5周年記念式典」に友好都市紹興市を代表して出席されたものです。

徐副市长のほかには、昨年末就任した傳陸平紹興市外事弁公室主任、通訳に外事弁公室処長の余一飛氏らも同行しました。

式典の挨拶の中で、徐副市长は、「藤野先生と魯迅の師弟愛を未来永劫に伝え、両市の友好交流推進に努力したい」と挨拶されました。

挨拶終了後、紹興市の名勝史跡である蘭亭曲水の宴の拓本が紹興市からあわら市へ贈られました。



記念品贈呈



5周年で挨拶を行う徐副市长



徐副市长(中央)、余外弁処長(後方右)、傳外弁主任(前方右)



友好都市締結 25 周年記念

第5次あわら市友好訪中国 29名を派遣



25周年記念の蘭亭序の銅の扁額（右から徐副市长、銭市長）

あわら市と紹興市は、昭和58年に友好都市の締結を交わし、2008年で25周年を迎えました。記念式典は、両市で交互に開催されており、今回は紹興市でこの記念式典が開催されました。

あわら市では、この式典に参加するため、橋本市長を団長とする第5次友好訪中団員29名を9月23日から26日までの4日間、紹興市へ派遣しました。

今回の25周年では次の4つの大きな成果を得ることができました。

- ①25周年式典に参加し、今後の更なる交流を確認
- ②藤野巖九郎胸像贈呈と除幕式の挙行
- ③中国語版「魯迅と藤野先生」の寄贈
- ④金津高校と魯迅高級中学校との友好校締結

あわら市では、今回、紹興魯迅記念館に建立された藤野巖九郎胸像を日中友好交流のシンボルとして、青年間の交流が今後更に広まり、また紹興市とあわら市の交流が一層深まっていくことを期待しています。

また、今回の訪中では、橋本市長が浙江省と上海市内の旅行会社を訪問し、中国からあわら市への誘客についての商談を行いました。



張金如書記を表敬



寒山寺を見学（蘇州市）



寄贈された藤野巖九郎胸像（紹興魯迅記念館）



中国語版「魯迅と藤野先生」を贈呈



金津高校と魯迅高級中学校が友好校締結

藤野巖九郎図書 の一部をご紹介します

■藤野先生と魯迅—惜別百年 「藤野先生と魯迅」刊行委員会 (編集) 3, 150 円

2006 年は、仙台医学専門学校の藤野巖九郎教授が、医学を捨てて文学へ転身することを決意した学生、周樹人(後の魯迅)に「惜別」と書いた写真を送ってから 100 年でした。本書は、今まで注目されることの少なかった藤野先生に光を当て、貴重な諸資料をもとにその生涯を辿ると同時に、藤野先生が毎週添削した魯迅の「解剖学ノート」の医学的見地からの分析及び翻刻を初めて試みたものであり、魯迅研究の新しい地平を拓くものとして、日中の研究者から注目されています。

また、2008 年はあわら市と紹興市が友好都市を締結して 25 周年の節目の年。これを記念して、中国語版「魯迅と藤野先生」を出版し、中国人に広く二人の師弟愛を紹介しています。あわら市、東北大学魯迅研究プロジェクト、北京魯迅博物館の共同研究の成果です。



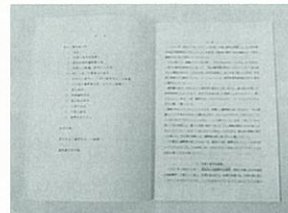
日本語版(左)と中国語版(右)



藤野先生を中心に紹介

■魯迅と藤野巖九郎 藤野巖九郎記念館資料調査員 泉彪之助 著 600 円

藤野巖九郎の研究者である泉彪之助氏（福井県立大学看護短期大学部名誉教授）が旧芦原町時代に著した全 22 ページの冊子。



中国語版「魯迅と藤野先生」を贈呈

あわら市と市日中友好協会は、大阪、名古屋、東京の各中国総領事館へ中国語版「魯迅と藤野先生」を寄贈しました。

寄贈にあたっては、11 月 4 日、あわら市と大変関わりが深い莫麗麗氏（浙江省出身）が勤務する中国駐大阪総領事館の張欣副総領事を橋本市長（協会長）と齊藤副会長兼事務局長が表敬訪問しました。

張欣副総領事は、「藤野先生は中国で大変有名な先生です。ぜひ、この本を通して、日中友好交流を深めるきっかけとしたいと思います。」とお礼を述べられました。



右から莫麗麗領事、張欣副総領事

～友好の絆～ 第23次日中友好親善少年使節団を派遣



第23次あわら市日中友好親善少年使節団（団長 佐々木基之教育委員）一行19名（生徒15名）は、12月1日から6日までの6日間の日程で、中国紹興市や上海、北京を訪問しました。

友好交流を行っている紹興文理学院附属中学校では、交流会、ホームステイ、授業参加を通して友好親善使節団の務めを十分に果たし、両校の友好の絆を更に固めました。

公式訪問を終えたあとは、上海を経由して北京の故宮や万里の長城など歴史遺産なども見学しました。今回の訪中をきっかけとして、将来さらに見聞を広めて、グローバルな視野を持つ社会人に成長することを期待します。



文理学院附属中学校での記念撮影



交流会での合唱



渡航前の中国語講座



北京鲁迅博物館

第6回あわら市・南砺市ゲートボール交流



恒例の福光・あわら市親善交流ゲートボール大会が3月10日（火）トリムパークかなづで開催されました。この交流会は、紹興市と友好都市関係にある西宮市・福光町（現南砺市）、芦原町（現あわら市）が紹興市でゲートボールの交流を始めたのがきっかけで、現在あわら市と南砺市がそれぞれ交互に開催しているものです。今回は、各市から4チーム（6人構成）総勢52名が参加し、友好交流の中にも熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

- ★優勝 福光Dチーム
- ★準優勝 あわら市Dチーム（熊坂）
- ★第3位 あわら市Aチーム（中番）
- ★第4位 福光Aチーム



激励を行う竹内副会長



熱戦が繰り広げられました



優勝おめでとうございます

足羽山「惜別の碑」を顕彰 ～平成21年8月11日～

2008年は、日中平和友好条約締結から30周年の節目の年でした。福井県日本中国友好協会は、「福井県日中平和友好条約30周年記念大会」を開催し、足羽山にある「惜別の碑」の顕彰を行いました。

あわら市日中友好協会からは、齊藤貞夫副会長（県協会副会長）と高山徹郎理事が出席し、齊藤副会長が「藤野巖九郎先生“惜別”碑の資料について」と題して講話を行いました。

※惜別の碑とは…

1964年（昭和39年）、元福井テレビの社長で郷土史家の青園謙三郎氏は、藤野先生という素晴らしい先生が芦原にいたということを知り、県民に知らせようと芦原町での顕彰活動を齊藤町長に提案したり、募金活動で苦勞の末、足羽山に藤野先生の「惜別の碑」を建めました。

（参考資料）下記のホームページをご覧ください。

<http://www.city.awara.fukui-jp/page/soumu/sekibetsu.html>



惜別の碑前で講話を行う齊藤副会長



会員での記念撮影

〈平成20年度には、次のような交流が行われました〉

2008年

- 5月15日 日中21世紀交流事業第2陣中国高校生訪日団一行48名来館
- 5月23日 あわら市日本中国友好協会総会 記念講演講師：福井県日中友好協会 酒井哲夫会長
- 6月 7日 NPO法人 福井県日本中国友好協会 通常総会 福井県青年館
- 6月18日 中国四川省大地震被災者救援募金 社団法人 日本中国友好協会
- 6月21日 伊藤忠訪問団一行49名来館
- 6月21日 不朽の詩『三義塔に題す』75周年記念日本中国友好シンポジウムへ祝電 豊中市日中友好協会
- 8月11日 福井県日中平和友好条約30周年記念大会 福井市足羽山（惜別の碑）前広場
記念講演：中国駐名古屋総領事館 李天然総領事 福井市
- 9月23日 第5次あわら市友好訪中団（団長 橋本市長）一行29名派遣（～26日） 紹興市ほか
- 10月31日 浙江省各界代表团（団長 陸国 浙江省対外友好協会専職副会長）一行21名来館
- 11月 4日 中華人民共和国駐大阪総領事館 張欣副総領事表敬（魯迅と藤野先生贈呈） 大阪
- 11月20日 中国教育関係者（団長 田志明上海市浦東新区社会発展局第二教育署副所長）一行10名来館
- 11月24日 JICA中国行政青年（李立外交部副司長）一行20名来館
- 11月27日 第5次友好訪中報告会 湯の町公民館
- 12月 2日 中国（上海）旅行社一行5名来館

2009年

- 1月15日 教育旅行（浙江林学院茶文化学部学生等）一行21名来館
- 2月25日 2009中部トラベルビジネスフェア視察団一行14名来館
- 3月 1日 徐明光紹興市副市長訪問団一行6名来館（あわら市誕生5周年記念式典）
- 3月10日 第6回あわら市・南砺市ゲートボール交流会 トリムパークかなづ
- 3月11日 蘇州市教育旅行視察団（団長 鮑寅初蘇州市教育局局長）一行12名来館

編集後記 2008年度は5月12日に発生した四川大地震でスタートし、中国との友好交流が心配されました。7月に芦原中を訪問予定の文理学院附属中訪問団も急遽訪問中止となりました。しかし、中国当局並びに関係者の努力により、本年度も数多くの交流が行われました。特に今年は、魯迅高級中学校と金津高校の交流もスタートします。今後の青年間のますますの友好交流が楽しみです。